

2019年 プログラム近況報告

インド プドウコッタイ地域開発プログラム



ご支援により、地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



地域の子どもたちの生活向上のために、ご支援いただき感謝申し上げます。
今年、母乳育児と離乳後の栄養に関する親への研修を通し、幼い子どもたちの健康面に大きな成果がありました。子どもたちの栄養状態の改善のため、家庭菜園や養鶏で卵を得るための支援が行われました。

今後の大きな課題は、地域のトイレの数が少ないことです。不衛生がもたらす危険性について意識を高め、地域の衛生状態を改善することが目標です。皆さまからの継続的なご支援により、多くの変化をもたらすことができます。改めて、感謝いたします。

マシュー T.V.

プドウコッタイ地域開発プログラムマネージャー

今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます



健康状態が改善しました

赤ちゃんが元気に育っています。出産時の分娩介助の重要性を学び、去年は328人の女性が病院で出産しました。また、2,090人の女性が乳児の健康と、必要な栄養に関する研修に参加し、母乳で育つ赤ちゃんが増えました。

教育を受けました

子どもたちは学業成績向上のための支援を受けています。放課後70人の子どもたちが、学習センターで補習とテスト対策の支援を受けました。

若者が健康や栄養について学んでいます。98人の健康指導員が研修を受け、1,124人の若者が健康指導を受けました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

障がいのある子どもたちとその家族が支援を受けています。障がいを持つ18人の子どもたちの家族に、生活向上のためにヤギを提供しました。

子どもたちは権利の理解を深めています。子どもクラブに所属する3,648人の子どもたちが、地域で子どもの権利を啓発する方法を学びました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちは道徳的価値観をしっかりと身につけています。3歳から18歳までの4,956人の子どもたちが、社会的な価値観とそれぞれの道徳観について学びました。

子どもたちが出生登録されました。出生登録の重要性を伝える啓発活動を通し、去年は439人の子どもたちが新たに登録されました。



「以前は、5歳未満の子どもたちの発育が不十分でした。今では、母親たちが栄養や予防接種、妊娠中のケアについて意識するようになりました。子どもたちの体重が増え、元気に成長しています」

レンガナヤキさん、地域保健員
(左の女性)



「以前は、放課後に遊ぶおもちゃや、遊びに行く場所がありませんでした。子どもクラブのおかげで、安心して遊べる場所ができ、友だちと遊べる新しいスポーツ用品もあります」

カビヤちゃん、9歳
(右のピンクのワンピースの女の子)



「家にお金がなかったのも、お腹が空いたまま寝ることがよくありました。ワールド・ビジョンがヤギなどを支援してくれたので、今では生活がずっとよくなりました。家族の収入も増え、食べ物も食べられるようになりました」

サバリナタンくん、9歳
(イスに座っている男の子)



「学校の成績が良くなかったのも、放課後に学習センターで補習を受けるようになりました。勉強がよくなるようになり、良い成績を取る自信も生まれました」

マハラクシュミちゃん、13歳
(本を持って立っている女の子)

🔍 母親のための支援に感謝！



サラネスワリさんは母乳育児の重要性を学び、彼女の子どもが栄養不良状態から回復したので、喜んでいます

「息子を出産後、母乳を出すには栄養価の高い食事が重要だとは知らなかったの
で、母乳が十分に出ませんでした。息子の体重は減り、栄養不良になっていきまし
た。医師からは、缶詰のベビーフードを食べさせるよう言われました」と語るのは、母
親のサラネスワリさんです。

“産後の母親のための研修に、私も参加しました”

「ワールド・ビジョンのスタッフによる、産後の母親のためのカウンセリングと健診があり、私も参加しました。母乳がよく出るよう、また息子の体重を増やすことができるよう、指導を受けました」

「息子は健康になり、高価なミルクを買わず、母乳だけで育てることができました。ワ
ールド・ビジョンのスタッフが継続的に家庭訪問をし、私たちの健康を確認してくれて
います。地域の周りの女性たちにも、この成果と私が学んだことを伝えたいです」

📞 お問い合わせ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話: 03-5334-5351 (平日9:30~17:00)

💻 e-mail: dservice@worldvision.or.jp
ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号 IND-194856

インド プドゥコッタイ地域開発プログラム(IND-194856)

2018年度(2017年10月1日-2018年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	33,130,502
前期からの繰越額	-684,637
プログラム支援額合計	32,445,865
プログラム支出額	
栄養プロジェクト	20,146,631 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	10,192,577 ●
プログラム支出額合計	30,339,208
次期繰越額	2,106,657

活動内容

● 栄養プロジェクト

- 5歳未満児の栄養不良改善
- 妊産婦を対象にした啓発活動、トレーニング
- 地域の保健関係者へのトレーニング
- 特に貧しい世帯を対象にしたトイレ建設支援

● スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動